

コミュニティバスはむらんをもっと便利に



市役所前バス停・・・

屋根はついています。ここは乗り継ぎするバス停となっており、乗降客も多いので、「ぜひベンチを」との声が出ています。



新奥多摩街道で・・・

バス停でないところに屋根とベンチがあります。ベンチも工夫すれば、自転車、歩行者のじゃまにはなりません。



コースの延伸のために がんばりました

日本共産党羽村市議団が開設前に市長に要請し、小作西コース（内回り）が小作台二丁目（写真）と弓道場入り口（小作台四丁目）にも回るようになりました。

羽村西コースが近々、玉川町へも回る予定です。

私たちの提案

運行時間の延長を

福生病院往復が12時台までになっているのも延長をバスの台数を増やし、一方回りだけでなく、反対回りも

一方まわりだけだと、行く時はすぐでも帰りは1時間近くかかったりして不便です。

高齢者は無料に

高齢者は増税、保険料等の値上げで負担増です。はむらんが走る前のように無料にすべきではバス停にベンチや屋根の設置を

無料法律相談

2月13日（火）午後1時半～
羽村市委員会事務所 *要予約
中原まさゆき TEL 554-1163
高橋 みえ子 TEL 555-1911
市川 えい子 TEL 554-1140
鈴木たくや 080-1058-9450



羽村民報

2007年1月14日 No. 832
発行 羽村民報編集委員会
責任者 野崎 衷
日本共産党羽村市委員会事務所
電話 579-2132 FAX 579-2106
<http://www.jcphamura.org>